

## 指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和5年度	所管課	まちづくり部土木課
------	-------	-----	-----------

### 1 基本情報

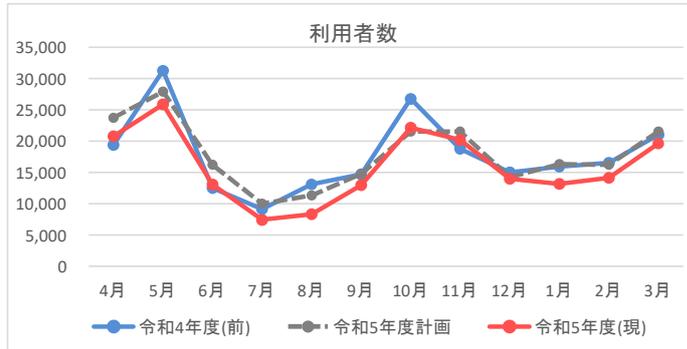
施設の名称	羽村市動物公園					
募集方法	公募	指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日			
指定管理者	名称	株式会社 横浜八景島				
	所在	神奈川県横浜市金沢区八景島				
管理運営体制	常勤職員	6人	非常勤職員	28人	合計	34人

### 2 利用実績等

#### (1) 利用者数

(単位:人)

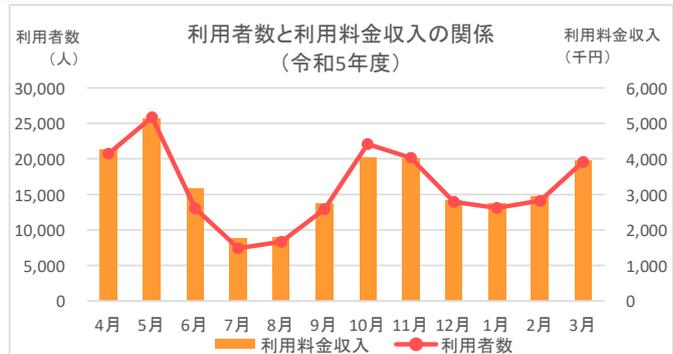
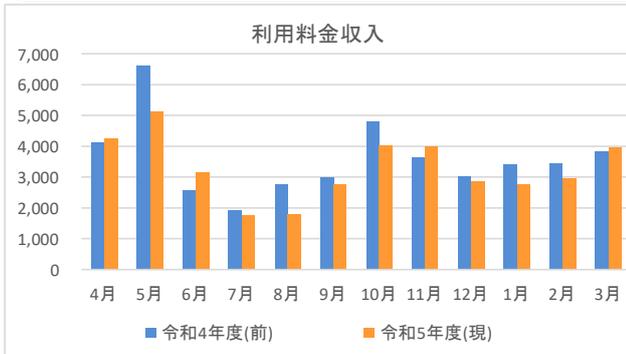
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和4年度(前)	19,371	31,237	12,513	9,127	13,071	14,694	26,753	18,739	14,988	15,896	16,497	21,003	213,889		17,824
令和5年度計画	23,700	27,900	16,200	10,000	11,300	14,700	21,500	21,500	14,200	16,300	16,200	21,500	215,000		17,917
令和5年度(現)	20,763	25,860	13,047	7,417	8,312	12,946	22,115	20,181	13,961	13,122	14,120	19,587	191,431	-10.5%	15,953
増減要因	新型コロナウイルス感染症が収束を迎え、社会的にコロナ禍前のように遠出する機会が増加したことや、例年のない猛暑や寒波、連休での降雨の影響により来園者数が計画値より大幅に減少した。														



#### (2) 利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和4年度(前)	4,118	6,612	2,568	1,934	2,748	2,994	4,818	3,631	3,026	3,419	3,431	3,826	43,125		3,593.8
令和5年度(現)	4,249	5,122	3,159	1,769	1,786	2,746	4,023	4,009	2,841	2,761	2,942	3,959	39,366	-8.7%	3,280.5
増減要因	同上のとおり、利用者数の減少により収入についても減少した。														



3 収支実績等

(1) 指定管理者の収支決算

(単位:千円)

	令和4年度		令和5年度				令和6年度		
	決算	計画	決算	増減	構成比	内訳	計画	構成比	
収入	指定管理料	110,000	110,000	110,000	0	58.4%		115,000	51.1%
	利用料金(入園料)	43,125	41,305	39,366	-1,939	20.9%		51,185	22.7%
	その他	43,220	34,360	38,903	4,543	20.7%	売店販売26,184、自販機収入9,046、自主事業収入3,477	59,052	26.2%
	合計	196,345	185,665	188,269	2,604			225,237	
支出	人件費	106,965	103,656	115,566	11,910	59.0%		108,300	48.1%
	事務費	9,454	7,906	9,924	2,018	5.1%	備用品費6,307	10,816	4.8%
	事業費	10,935	9,985	10,582	597	5.4%	商品仕入費10,582	11,165	5.0%
	管理費	58,079	61,815	56,904	-4,911	29.0%	光熱水費17,681、委託費5,976、警備費6,039、飼育費19,754	73,663	32.7%
	市への納付金	0	0	0	0	0.0%		0	0.0%
	その他	11,513	2,303	2,918	615	1.5%	保険料84、雑費686、減価償却費823	21,293	9.5%
	合計	196,946	185,665	195,894	10,229			225,237	
収支差額	-601	0	-7,625				0		
増減要因	<p>収入については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた見込み額としていたが、指定管理者の努力によりコロナ禍前の利用料収入となったことで予算よりも増額となった。また、その他収入として、売店での収入が大幅に増額したことで、総収入の増加に繋がった。</p> <p>支出については、電力料や物価高騰による飼育料等が増額となったことや、獣舎の老朽化による修繕料が増加したことで、総支出の増加に繋がった。</p> <p>収支については、市からの電力等の価格高騰対策への支援金1,610千円を給付したが、支出が収入を上回る結果となった。</p>		<p>収入については、アフターコロナによる社会活動の変動や猛暑、連休での降雨の影響により、利用者数が計画値に比べ大幅に減少した。支出については、人員の増加に伴い人件費が増加したが、主要事業である動物の飼育費や光熱水費を含む管理費については、例年どおりであった。最終的な収支差額としては、収入が当初計画から約11%減少したことにより、支出が上回る結果となった。</p> <p>また、ヤギの感染症が発症し、感染拡大のために全ての対象個体の処分(9頭/全10頭)と施設の消毒を行う必要があったため、一部の閉園や清掃・消毒費に多くの費用を要することとなった。</p>				<p>令和6年度は、指定期間の初年度となり、指定管理委託料も前期と比較すると増額となっている。また、今期から新たな業務として動物公園駐車場の管理運営を加えたことにより、支出の管理費が増額となっている。主な収入の入園料収入については、目標の利用者数を21万5千人としており、団体向けのガイド等の新規の自主事業の展開や、SNSでの発信強化など、サービス向上を図り目標の利用者数、収入を確保する達成するための方策として。</p>		

(2) 施設運営に要する市の財政支出(委託料等指定管理者への委託・補助金を除く)

(単位:千円)

区分	令和4年度	令和5年度	内訳	令和6年度(翌年予算)
需用費	99	110	干支記念品等印刷110	0
役務費	58	61	保険料61	64
委託料	4,367	4,525	駐車場管理委託料4,372	187
使用料及び賃借料	4,318	4,318	土地借上料4,318	4,319
負担金、補助及び交付金	250	250	日動水協会負担金250	250
工事請負費	9,817	7,700	キリン舎ボイラー交換2,970、駐車場区画線等補修4,730	0
合計	18,909	16,964		4,820

4 業務評価

(1) サービス向上策

指定管理者が実施したサービス向上策	その効果	事業提案時内容
SNSやテレビで日々の動物公園の様子やイベント情報の発信を行い、動物公園の認知度や魅力の向上、ファンづくりに努めた。 【メディア掲載数】54回(うち全国放送8回)	アメリカビーバーの双子の赤ちゃんが誕生したことにより、全国放映のテレビ番組を始め、多くのメディアで取り上げられた。SNSでのビーバー関連の発信では、1万人以上の「いいね」が付いた。これらにより、認知度の向上につながった。また、ビーバー関連のイベントの実施やオリジナルグッズを製作し、サービス向上に取り組んだ。	○
飲食店「AOBAZUKU」での新商品の導入や売店でのオリジナルグッズの販売など、羽村市動物公園らしい事業展開を図り利用満足度の向上に寄与した。	同左	○

## (2) 自主事業

事業名	実施日	内容	参加人数等	事業提案時内容
ニホンザルにエサをあげよう	通年	ニホンザルへの餌やり体験	29,882 人	○
キリンにエサをあげよう	通年	キリンへの餌やり体験	6,912 人	○
サステナビリティアクション啓発活動「多摩川河川敷ゴミ拾い」	毎月 第4曜日	SDGsの目標の1つ「海を豊かにする」取組みとして、海に繋がる川の清掃活動を実施	12 回	○
ナイトズツアー	8月 毎週土曜日	夜間特別ツアー(全4回開催)	195 人	○
子ども飼育体験ツアー	4.22～4.23	子供向け飼育体験	16 人	
動物にお肉丸ごとプレゼント～動物福祉のための屠体給餌～	5.28、10.29	環境エンリッチメントと害獣駆除を結ぶ取組みとして実施(ネコ科動物)	2 回	○
実施した自主事業	34 事業	実施事業のうち事業提案時の事業数	18 事業	提案事業の実施率 52.9%

## (3) 利用者アンケートの結果

実施方法		意見箱を設置し、アンケート用紙を投函								
実施期間		令和5年4月～令和6年3月毎日実施				回答数		253 人		
アンケートの項目		日付、性別・年齢、市内・市外、お客様へのスタッフ対応、自由記入欄、満足度(5段階評価)								
評価の結果		平均値	4.4	段階評価別	5	4	3	2	1	不明
					159	34	28	5	3	24
利用者の 主な意見 (自由記入欄)	評価が高い 意見	動物の展示について、見やすい工夫や動物の特徴を活かした展示方法の工夫などへの評価が高かった。また、自主事業で実施しているエサやりツアーやガイドについても、対応したスタッフ対応への高い評価が多かった。令和5年度は、アメリカビーバーの双子が生まれたことで、ビーバー関連の評価の高い意見も多かった。								
	評価が低い 意見	評価が低い意見は少なかったが、獣舎が狭く汚いので動物がかわいそうや園路をきれいな舗装にしてほしい、全体的に古いなどの意見があった。								
具体的な対応状況		高い評価の意見が多い動物展示については、動物の特徴や生態に合わせた獣舎の整備や自主事業を通年実施し、利用者の満足度向上へ寄与している。								

## (4) 管理運営の状況の評価

項目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	動物公園の4つ役割である、「種の保存」「教育・環境教育」「調査・研究」「レクリエーション」のそれぞれについて、専門事業者のノウハウを活かした事業展開を実施し、利用者からも高い評価を得ていることから、優れた管理運営が行われている。	B
平等な利用の確保	市内外問わず、全ての来園者に対し、イベントの実施や駐車場の利用について、平等な利用の確保を行っている。	B
利用者サービス向上の取り組み	X(旧ツイッター)を活用したオンライン動物園での情報発信や、自主事業として34事業に組み込み、利用者からの一定の評価があることから、優れた管理運営が行われている。	A
収支状況及び経費削減	指定管理者が行う飲食店や売店、自主事業展開による特定財源の確保に取り組んでおり、収入全体の20%を超える収入を得ており、仕様書等の内容を上回る結果があり、優れた管理運営が行われている。	A
職員・管理体制	利用者アンケートの結果からも、ホスピタリティの高い接客を提供できており、また、組織としても効果的・効果的な管理運営が行われている。但し、報告書等の事務手続きに関しては、更なる工夫・努力が必要である。	B

## ※結果欄の記載

- A(優良):仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
 B(良好):概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。  
 C(課題有):仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。  
 D(要改善):管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

## 5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
社会構造の変化、酷暑や集中豪雨などの気候変動、人々の価値観の変化や余暇の過ごし方の多様化により、年々来園者数は減少傾向となっている。 来園者数の増減は、入園料収入に直結することからも、健全な経営を行っていくためには、直面している様々な課題や方策について、抜本的な見直しが必要であると考えている。	令和6年度に市の事業として、今後の動物公園の在り方に関する検討事業を実施し、動物公園が抱える課題や方策について調査・研究し、抜本的な検討を行い、基本方針を示すこととしている。
電力料や物価高騰による管理費の増加や人件費や施設修繕費等の管理運営費が全体的に増額していることから、令和6年度以降の指定管理委託料の増加が考えられる。	令和6年4月1日から、動物公園条例を改正し、入園料の増額と駐車場の平日有料化により、受益者負担の適正化を図るとともに、管理運営費の増加対策を図った。